

活動テーマ「笑顔咲く、みんなつながる 最上町」

《会員数》 ※令和7年3月10日現在

- 一般会員 2,389世帯 (1世帯/200円)
- 賛助会員 63事業所、200口 (1口/1,000円)

《役員》

- 会長 菅孝
- 副会長 菅秀一 明石 二三江
- 事務局長 中嶋 宏明
- 会計 柴崎 郁恵
- 監事 木田 隆春 齊藤 菊雄
- 委嘱理事 遊佐 忠孝 藤畑 智
- 高橋 憲輔 須貝 康幸 小林 智輝
- 顧問 笠原 正三 尾形 勝雄
- 事務局 教育委員会生涯学習室

《主な事業》

- パトロール及びあいさつ運動
  - ・青少年育成合同パトロール活動 (春秋祭り)
  - ・月1回のあいさつ運動 (青少年育成推進員と合同)
- 青少年健全育成啓発・子育て憲章普及のためのコンクール
  - ・社会及び自分を良くするための標語コンクール
  - ・あったかふれあい絵手紙コンクール
  - ・“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動標語コンクール
- 助成金交付事業
- 広報活動
  - ・年一回の広報誌発行
  - ・標語、絵手紙コンクール入選作品集発行

《活動の重点》

- (1) 「いじめ・非行防止」や「あいさつ・声かけ」運動の推進
- (2) 「大人が変われば子どもも変わる」運動の推進
- (3) 「最上町子育て憲章」(令和4年6月制定)の推進
- (4) 「第二次もがみすこやか子どもプラン」(令和2年3月策定)の推進
- (5) 青少年の主体的な社会参画活動の推進
- (6) 学校、PTA、地域関係団体との連携強化
- (7) 青少年健全育成町民運動推進体制の充実・強化

《予算概要》

■収入総額 1,023,000円	■支出の部 1,023,000円
・一般会費 490,000円	・報償費 120,000円
・賛助会費 200,000円	・旅費 5,000円
・補助金 76,000円	・手当 20,000円
・助成金 80,000円	・事務費 50,000円
・雑収入 560円	・事業費 720,000円
・繰越金 176,440円	・会議費 10,000円
	・負担金 15,000円
	・積立金 50,000円
	・予備費 33,000円

今年度も会費の納入にご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます

町民会議は、町民の皆様から1戸200円の会費と企業や商店の皆様からの賛助会費(一口1,000円~)が収入の約7割となっています。今年度は全集落より既に納入いただいております。



今年度は以下の賛助会員様よりご協力いただきました

佐藤電気管理事務所、(有)本郷自動車、(有)佐々木商店、クラブ食堂、(有)最上ケーエス、中村商店、小川屋、新庄印刷、(有)ジェイ保険、西郷屋、なかよしスタンプ会、(株)最上振興、おらだの宿りんどろ、(有)松田製材、小川歯科医院、ほてい屋、(株)結城測量設計コンサルタント、貢電設、(有)高木建設、森紙店、(有)赤倉観光タクシー、もがみ中央農業協同組合最上支店、フジイ(株)、(株)丸保大沼組、(株)鈴木工務店、(有)早坂組、(株)三和食品、五十嵐商店、(有)高橋産業、最上はいつと会、木田建築設計事務所、はせがわ手芸店、(有)キクチテレビ、喜至楼、(株)北山建設、奥山菓子店、居酒屋蛸、永井医院、(株)下山製材、佐藤電気工業(有)、(株)大沼建設、(有)オートランドカナダ、(株)タクトレード、(有)オクヤマ、(株)山形化成、最上ポデー(株)、(有)菅板金店、最上郵便局、(株)伊藤土建、山田建設(株)、(株)押切鐵工所、(株)大場組、最上ロータリークラブ、リカーショップごとろ、(株)最上テクノ、結城林業(株)、(有)阿部重機土木、最上町金融協会、(株)丸徳ふるせ、(株)マルシメ大石、(株)鈴木薬品、(有)佐澤測量設計事務所、柴崎喜久光商店 ※令和7年3月10日現在 (敬称略・納入順)

すこやか



幸高ラジオ制作『緑のヒーローを助けたら?』  
「山形ふるさとCM大賞」手作り部門賞 受賞!!

「幸高ラジオ」メンバーの皆さん

【発刊にあたり】

最上町青少年育成町民会議  
会長 菅孝



日頃より町民の皆様には、青少年育成町民会議の活動に対しまして、多大なご支援ご支持を賜り厚くお礼申し上げます。

近年、少子化が加速的に進んでおります。こうした時代の流れは如何ともしがたく、どうすれば歯止めをかけられるのか、特効薬がない現状のようです。

こんな状況の中でも子どもたちを、応援する新たな企画や活動で強く支援していきたいと思っています。今年度も最上祭りや地域内でのイベントが開催されるなか、子どもたちの笑顔や保護者の方々のがんばりをみると、絶やさぬように支援することの大切さを痛切に感じます。

私たち執行部も仲間と協力しながら、町民の皆さんからのご支持を大切に、子どもたちの見守りに力を尽くしていきたいと思っております。

今後ともご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

助成団体の紹介	2p
標語・絵手紙コンクール表彰式	3p
予算概要・活動事業について	4p

発行者：最上町青少年育成町民会議  
事務局：最上町立中央公民館内 Tel0233-43-2350



## 助成団体の紹介

最上町青少年育成町民会議では、青少年の健全育成に向けて地域等で実施される様々な活動に申請があれば活動費の助成を行っています。

令和6年度に助成金を交付した団体や活動は以下の通りです。

- 幸高ラジオ
- 大堀地区川魚つかみ取り実行委員会
- 新田石楠花クラブ「第16回富沢夏まつり（灯ろう流し）」
- もがみ南部商工会向町部会「盆の市」
- 黒沢集落「第41回黒沢地区防災大運動会」
- 向町3区たのくら隊「ミステリー宝探し大会&ボンファイヤー」
- 本城おしろ山公園整備雪囲いボランティア
- 高校生ボランティアサークルつくし会自主事業「クリスマス会」
- 第21回大堀地区鍋まつり実行委員会



今年度初めて申請があり、活動費を助成した団体や活動を簡単に紹介します。

### 幸高ラジオ



“最上町を活性化したい”、“高齢者の方に元気や勇気を与えたい”と願い、最上校の現役高校生とOB・OGで始動した「幸高ラジオ」は2年目を向かえ、メンバーが14名に増え、大雨災害の際のボランティア活動にとどまらず、活動も多様化してきています。

今年度は特に「町制施行70周年記念式典」のMC・朗読を担うとともに、「山形ふるさとCM大賞」では、その作品制作に携わり、手作り部門賞を受賞しています。

### 本城おしろ山公園整備 雪囲いボランティア

従来は、地区の大人のみの作業でありましたが、本城地区の育成会と連携し、小中学生にも参加を呼びかけ、危険性の低い作業を手伝ってもらいました。

小中学生にとっては、身近な奉仕活動の場であるとともに、地域を意識する機会となったように感じます。また、作業のみならず、レク活動や会食の場も設けたことにより、交流の場ともなりました。



## 令和6年度「社会及び自分をよくするための標語コンクール」

### 「あったかふれあい絵手紙コンクール」

#### 表彰式



令和6年11月17日（日）に標語・絵手紙コンクールの表彰式を実施しました。

あいにくご都合のつかない方もいましたが、63名の受賞者とその保護者を合わせて175名の出席がありました。

表彰式では、受賞された児童・生徒が各部門、学年ごとに出席された児童・生徒一人ひとりに賞状と記念品が贈られました。



このコンクールは、令和4年度に制定された「子育て憲章」の5つの理念【自然と文化、学び、協働、感謝、実践】について、標語づくりや絵手紙制作を通して、より理解を深めてもらいたいという願いを込めて実施されています。



入選作品を冊子にしたものを児童生徒さん全員に配付しました。ぜひ、ご家庭でも家族の会話のきっかけにできれば幸いです。

## 令和6年度 “いじめ・非行をなくそう” やまがた県民運動



令和6年10月27日に令和6年度山形県青少年健全育成県民大会が村山市民会館を会場に開催されました。

開会行事の席上、最上中学校1年・中鉢琉真さんの作品が、今年度の“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動最優秀標語（最上地区）に選ばれ、表彰を受けました。

誠にありがとうございます。



最優秀標語作品 「その気持ち いつかじゃなく 今助ける」

